



技術

光学／光学ガラスに機能性フィルムを接着し偏光板などの光学フィルターを製造中

現在では、光学・精密機器産業と、高度経済成長期に伸びてきた印刷業が、板橋区の地場産業として挙げられ、国内をはじめ海外シェアにおいてトップクラスの企業が数多く、最先端の技術と品質を誇っています。

板橋区は、全国でも有数の工業集積地域です。23区内では、製造品出荷額等が第1位、従業員数が第2位となっています。板橋区の工業化は、明治9年に建設された板橋火薬製造所から始まり、戦時体制のもと軍需工場が集積。戦後、その技術者たちが区内で数多くの工場を立ち上げました。特に光学機器の工場が多く、圧倒的な製造力・技術力で、昭和37年と38年の日本の光学機器輸出額の70パーセントを板橋区で製造していました。

世界でもトップクラスの技術を誇る光学・精密機器と製造品出荷額、全国一の印刷業

力



製品技術大賞

区内中小企業の優れた新製品や新技術を表彰する制度。平成23年度最優秀賞には、国産初の機能が搭載された天体撮影用望遠鏡が選ばれました。



産業見本市

受発注活性化を目的に、区内製造業を中心とした企業が出展する産業展示会で、今年16回を数えます。製品・技術の展示、セミナーなど、自治体単独での開催としては、23区で有数の規模を誇ります。



印刷業

印刷関連業は、全国一の製造品出荷額（平成20年 工業統計調査）を誇り、区内工業の中でも事業所数、従業員数、製造品出荷額等、付加価値額ともに高い割合を占める地場産業です。



光学精密

「光学の板橋区」といわれるほど、高度経済成長を支える原動力となっていました。現在でもカメラや測量機器、各種センサーなど光学・精密機器産業の工場や研究施設をはじめ、本社・本店が多くあります。



ハッピーロード大山商店街／アーケードは全長約540メートルで全国屈指のにぎわいをみせる

賑わ

賑わいと活気あふれる商店街魅力ある板橋のいっぴんなど商店の活力が街を元気にします

いい

板橋区内には、1000もの商店街があり、特色ある取り組みやイベントが繰り返り広げられ、にぎわいと活気にあふれています。

交流都市のアンテナショップ「とれたて村」や、田中山道の「縁切榎」から「むすびのけやき」までの9商店街でおみくじを引きながら、旧板橋宿を散策できる「板橋縁宿」など、商店街の活性化と新たな魅力を創出する取り組みも活発です。

また、地元で愛され親しまれているお惣菜・お菓子・お酒などを、区民から募集し、公募委員による選定委員会の審査を経て「区民が選んだ板橋のいっぴん」として認定されています。どれも作り手の創意工夫と温もりにあふれた板橋の魅力といえる「逸品」で、現在、74品が認定されています。



板橋お伝え最中

「区民が選んだ板橋のいっぴん」の一つで、区内にある8店舗の和菓子屋さんでつく「板橋和趣会」が開発したものです。板橋に伝わる昔話のキャラクターをモチーフにデザインしています。



とれたて村

交流自治体の新鮮野菜や特産品がずらりと並ぶとれたて村。現在、ハッピーロード大山商店街と上板南口銀座商店街の2店舗。交流自治体が入り替わりでまちの宣伝にやってくる週末の「ふる里イベント」は大好評です。

